

令和 5 年 1 月

保護者様

人間環境大学附属岡崎高等学校

校長 鈴木 研吾

## クレペリン検査について

本校では、生徒自身が自らを理解し、将来について考える材料として活用できるように、クレペリン検査を毎年実施しています。

クレペリン検査は、一桁の加算作業により被験者の特性を知る検査です。加算作業の量と行間の変化から、(知) 認識能力・(情) 感情変化・(意) 意欲や意志の強さなどのバランス、すなわち精神安定性を知ることができます。また、記述式の検査では、結果を予測し記入を意図的に操作できますが、クレペリン検査は単純計算の繰り返しによる作業検査のため、被験者による意図的な操作はできません。そのため、被験者の意識し得ない心の動きを知ることが可能となります。このような検査の特徴を生かし、入学時から生徒自身と教師がこの結果を活用することで、教師と生徒の相互理解が進み、より良い人間関係を築きながら新たな学校生活を円滑にスタートできることが期待されます。

以上のような効果が期待できるクレペリン検査ですが、結果が出るまでには 2 週間程度を要します。そのため、入学時からの活用を踏まえて、本校では合格者登校日に実施することが適切だと考えます。入学前の実施となりますが、そのような趣旨をご理解いただき、ご了承を賜りますようお願い申し上げます。なお、費用につきましては入学後に学納金からの引き落としとさせていただきますので、併せてご了承ください。